

第35回松本歯科大学総合歯科医学研究所特別セミナーのお知らせ

日時： 6月10日(火) 午後4時30分より

(開始時刻が変更になりました)

場所： 実習館2階総合歯科医学研究所セミナールーム

演者： 高橋 信博 先生

(東北大学大学院歯学研究科口腔生物学講座口腔生化学教授)

タイトル： デンタル・プラーク生態系から見た歯周病

歯周病の発生と進行に関わる最大の病原因子は、歯周部位に存在するデンタルプラークです。近年、歯周病関連菌が次々と同定され、免疫学、生化学、分子生物学の手法によってその病原性が明らかにされつつあります。これら「歯周病関連菌」は歯周病病巣部から高頻度に分離され、もう一つの口腔細菌性疾患である齲蝕に関連する細菌とは種類も性質も大きく異なります。それではなぜ「歯周病関連菌」は歯周ポケットという環境に好んで生息し、病原性を発揮するのでしょうか。その原因の一つは歯周ポケットに代表される歯肉縁下という環境の特徴に求められます。今回の講演では、歯周病関連菌の病原性発現を歯肉縁下プラークという生態系から考えます。

総合歯科医学研究所 所長 小澤英浩